

大田区立郷土博物館 年報

平成30年度

(2018年度)

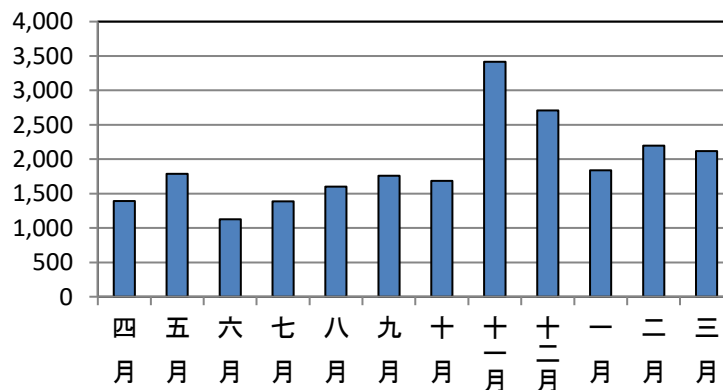
平成30年4月～平成31年3月

目次

月別入館者数	1
年間入館者数	2
特別展「作品の中の大田区-文士・画家の描いた風景-」開催要旨・入館者数	3
特別展「作品の中の大田区-文士・画家の描いた風景-」開催事業	4
1階玄関ロビー展示	5
ミュージアム・トーク	6
赤ちゃんと一緒に博物館へ	7
夏休み体験学習会(子ども対象事業)	8
体験学習会	9
博物館講座、遺跡めぐり	10
小学校団体利用人数	11
中学生職場体験・見学	12
教員研修	13
博物館実習	14
出張事業	15
刊行物	17
収蔵資料総数、奥付	18

《月別入館者数》

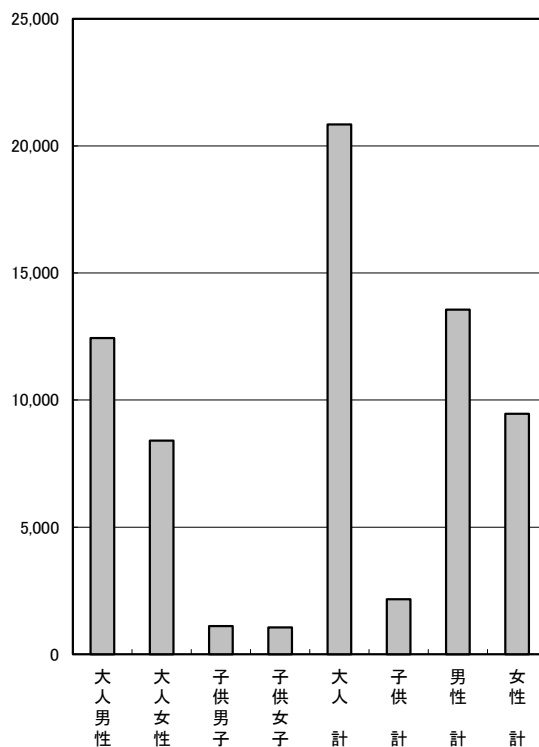
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	27	22	27	27	28	23	28	21	23	25	27	304
大人 男	835	893	661	726	849	923	954	1,916	1,487	983	1,002	1,216	12,445
大人 女	484	601	388	495	587	590	571	1,406	1,168	620	688	805	8,403
大人合計	1,319	1,494	1,049	1,221	1,436	1,513	1,525	3,322	2,655	1,603	1,690	2,021	20,848
子供 男	38	144	53	75	79	122	84	56	33	118	255	52	1,109
子供 女	34	147	25	90	87	126	76	38	22	115	252	46	1,058
子供合計	72	291	78	165	166	248	160	94	55	233	507	98	2,167
男性合計	873	1,037	714	801	928	1,045	1,038	1,972	1,520	1,101	1,257	1,268	13,554
女性合計	518	748	413	585	674	716	647	1,444	1,190	735	940	851	9,461
総合計 (団体含む)	1,391	1,785	1,127	1,386	1,602	1,761	1,685	3,416	2,710	1,836	2,197	2,119	23,015
一日平均	54	66	51	51	59	63	73	122	129	80	88	78	76
一般 団体数	4	11	8	9	13	16	21	33	22	13	27	28	205
人数	70	173	111	130	147	186	245	336	259	386	459	493	2,995
学校 団体数	0	2	0	0	2	2	1	3	0	1	5	0	16
人数	0	227	0	0	34	185	118	51	0	153	467	0	1,235
団体合計	4	13	8	9	15	18	22	36	22	14	32	28	221
団体人数	70	400	111	130	181	371	363	387	259	539	926	493	4,230



《年間入館者数》

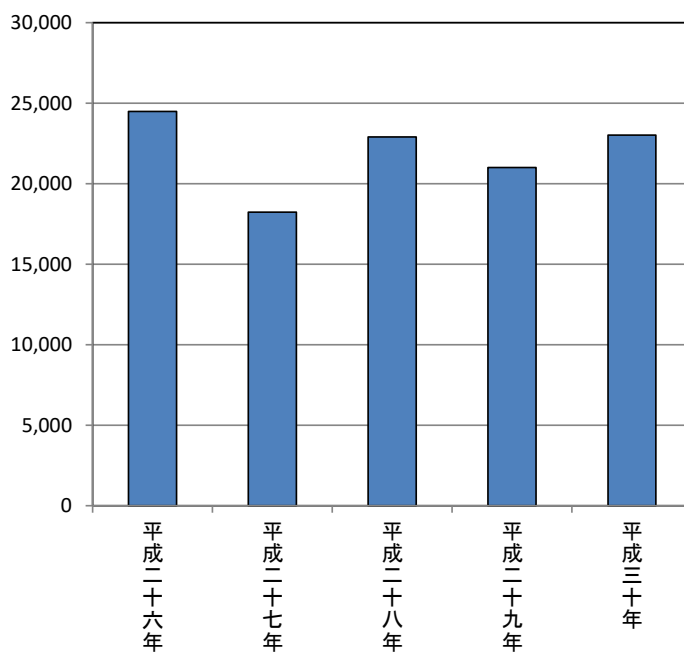
入館者総数	23,015 人	
開館日数	304 日	
一日平均	76 人	
大人男性	12,445 人	
大人女性	8,403 人	
大人 計	20,848 人	
子供男子	1,109 人	
子供女子	1,058 人	
子供 計	2,167 人	
男性合計	13,554 人	
女性合計	9,461 人	
一般団体	205	2,995 人
学校団体	16	1,235 人
団体 計	221	4,230 人
一般利用者	82%	18,785 人
団体利用者	18%	4,230 人

大人男性 12,445
 大人女性 8,403
 子供男子 1,109
 子供女子 1,058
 大人 計 20,848
 子供 計 2,167
 男性 計 13,554
 女性 計 9,461



過去5年間の入館者数

年 度	開館日数	入館者総数	一日平均
平成 26年度	301日	24,493 人	81人
平成 27年度	302日	18,230 人	60人
平成 28年度	296日	22,900 人	77人
平成 29年度	295日	21,006 人	71人
平成30年度	304日	23,015 人	76人



特別展

「作品の中の大田区-文士・画家の描いた風景-」開催要旨・入館者数

会期:平成30年10月27日(土)～12月24日(月・休) 担当学芸員:真坂

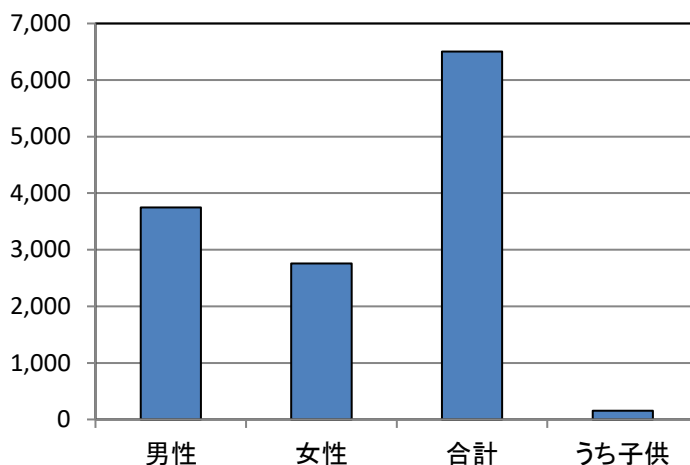
大田区には近世以来、文に記され、絵に描かれてきた風景があった。こうした風景の多くは大正から昭和初期に行われた農地の宅地化と、インフラ整備のなかで大きく様変わりした。今我々が目にする町並みの原形がつくられたのが、まさにこの頃と言える。

一方、この時代、大田区には多くの文士や画家たちが転居してきた。『空想部落』『京浜国道』などの作品を生み出した尾崎士郎をはじめとして、馬込・山王に居住した文士や画家たちは、馬込や山王、大森海岸、森ヶ崎、羽田などを舞台に多くの作品を残した。彼等はそれぞれの住まいを歩き交うなかで追い求めた流行や、連れ立って出向いた遊興地での思い出、そして近代化の中で変わりゆく風景を表現豊かに描いている。

平成30年は、馬込文士村の代表的な作家である尾崎士郎が生誕120年、室生犀星が馬込へ転居してから90年、広津和郎の没後50年という年にあたる。本展示では、移り変わる大田区の風景を取り上げ、なかでも、文士・画家の描いた作品から、彼らがどのように変化を表現し、見つめてきたのかを探った。

また、これまでにない試みとして、特別展の前から区内の出張所や図書館においてパネル展示や引換券を設置し、券を持って来場した方には絵葉書またはしおりのプレゼントを行った。アンケートの結果などから見てもリピーターが多く、催事(特に4回の「地域講座」)には、複数回参加する方も見られた。

入館者総数	6,502 人
開館日数	51 日
一日平均	128 人
男性	3,746 人
女性	2,756 人
うち子供	156 人



観覧料無料

特別展PR協力施設	
パネル展示 引換券設置	大森東特別出張所、矢口特別出張所、馬込図書館、洗足池図書館
引換券のみ	大森西特別出張所、六郷特別出張所、大田図書館、池上図書館、蒲田図書館、羽田図書館
展示のみ	洗足区民センター

特別展「作品の中の大田区—文士・画家の描いた風景—」開催事業

①講演会・見学

開催日時	内容	講師	人数	
11月11日(日) 午前1時30分～午後4時10分	「近代絵画と大田区の画家たち」についてご講演いただいた。	角田拓朗氏(神奈川県立歴史博物館 主任学芸員)	27	人
11月25日(日) 午前1時30分～午後3時	『馬込の家』-祖父犀星の日常-についてご講演いただき、馬込第三小学校内室生犀星離れを見学した。	室生洲々子氏(室生犀星記念館(金沢市)名誉館長)	71	人
12月9日(日) 午前1時30分～午後4時10分	「作品にみる住と遊-馬込文士村と海辺の歓楽-」をテーマに講師によるトークイベントを行った。	高嶋修一氏(青山学院大学教授) 鈴木勇一郎氏(立教大学立教学院史資料センター センター員)	50	人

会場:2階会議室 無料

148 人

②フロア・トーク

No.	開催日時	内容	講師	人数	
1	11月3日(金・祝) 午後2時～午後3時	展示解説を行った。	真坂オリエ	13	人
2	12月15日(日) 午後2時～午後3時		真坂オリエ、築地貴久	19	人

32 人

③まち歩き

No.	開催日時	内容	講師	人数	
1	11月17日(土) 午後1時～午後4時	馬込地域 大森駅から郷土博物館まで歩いた。	馬込文士村ガイドの会	8	人
2	12月2日(日) 午後1時～午後4時	大森海岸地域 大森駅から大森海岸まで歩いた。	馬込文士村ガイドの会	19	人

27 人

④朗読会

No.	開催日時	内容	講師	人数	
1	11月23日(金・祝) 午後2時～午後4時	「朗読で楽しむ馬込文士村」 文士村ゆかりの文学作品の朗読し、 北原白秋の詩を群読した。	だんご虫お話の会	36	人

36 人

⑤地域講座

No.	開催日時	内容	講師	人数	
1	11月7日(水) 午後2時から4時	「門前町 池上の近代化—郊外開発の一事例として—」をテーマとし、展示解説と講座を行った。	真坂オリエ 築地貴久	15	人
2	11月21日(水) 午後2時から4時	『調布日記』の描く多摩川下流域—大田南畝とその時代—をテーマとし、展示解説と講座を行った。	真坂オリエ 築地貴久	18	人
3	12月5日(水) 午後2時から4時	「羽田空港」以前史—移り変わる羽田の風景—をテーマとし、展示解説と講座を行った。	真坂オリエ 築地貴久	26	人
4	12月19日(水) 午後2時から4時	「東海道を旅した人々とその記録—品川・川崎宿間を中心に—」をテーマとし、展示解説と講座を行った。	真坂オリエ 築地貴久	31	人

90 人

《1階玄関ロビー展示》

No.	展示期間	テーマ	担当
1	3月10日(土)～5月20日(日)	「清明文庫と海舟・南洲」	築地
2	5月22日(火)～7月19日(木)	「もう一つの麦わら細工・城崎麦わら細工」	藤塚
3	7月20日(金)～9月19日(水)	「庚申塔の世界一嶺・鶴の木地区一」	乾
4	9月20日(木)～11月18日(日)	「大田区の縄文貝塚と集落」	斎藤
5	1月6日(日)～3月22日(金)	「石を組む・石を積む」	林
6	3月22日(金)～5月31日(金)	「幕末・明治における勝海舟と大田区―勝海舟と大田区の間をたどろう！―」	稲垣

《ミュージアム・トーク》

No.	開催日時	テーマ	担当	人数	
1	5月12日(土) 午後2時～午後4時	「渋沢栄一とその時代」	築地	37	人 男22 女15
2	6月9日(土) 午後2時～午後4時	「麦わら細工の世界」	藤塚	15	人 男8 女7
3	9月8日(土) 午後2時～午後3時30分	「庚申塔の世界—嶺・鶴の木地区—」	乾	20	人 男12 女8
4	10月13日(土) 午後2時～午後3時	「大田区の縄文貝塚と集落」	斎藤	18	人 男11 女7
5	2月9日(土) 午後2時～午後3時	「石を組む・石を積む—古墳を作る技術—」	林	16	人 男12 女4

106 人

《赤ちゃんと一緒に博物館へ》

◎ 第1回

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
6月7日	木	10:00 ↓ 11:30	0～2歳未満の赤ちゃんを持つ家族を対象とした催事。前半はボランティアの協力のもと、乳幼児向けの読み聞かせや手遊びを行い、後半は、保護者向けに学芸員による常設展示(考古展示室)の解説を行った。	ねんじっこお話の会 齋藤あや 真坂オリエ	大人男性 0人 大人女性 8人 男児 6人 女児 2人 計 16人

◎ 第2回

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
11月1日	木	10:00 ↓ 11:30	0～2歳未満の赤ちゃんを持つ家族を対象とした催事。前半はボランティアの協力のもと、乳幼児向けの読み聞かせや手遊びを行い、後半は、保護者向けに学芸員による特別展示(「作品の中の大田区」)の解説を行った。	ねんじっこお話の会 真坂オリエ 齋藤あや	大人男性 0人 大人女性 11人 男児 7人 女児 4人 計 22人

◎ 第3回

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
3月7日	木	10:00 ↓ 11:30	0～2歳未満の赤ちゃんを持つ家族を対象とした催事。前半はボランティアの協力のもと、乳幼児向けの読み聞かせや手遊びを行い、後半は、保護者向けに学芸員による常設展示(「昔の道具」)の解説を行った。	ねんじっこお話の会 藤塚悦司 真坂オリエ 齋藤あや	大人男性 1人 大人女性 10人 男児 2人 女児 8人 計 21人

《夏休み体験学習会(子ども対象事業)》

◎ 勾玉づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月22日	日	①9:30-12:00 ②13:30-16:00	滑石をヤスリなどで研磨・加工して、自分だけの勾玉を作った。	斎藤あや	男性 21人 女性 38人 計 59人
7月24日	火	③13:30-16:00		斎藤あや	男性 20人 女性 8人 計 28人

◎ 麦わら遊び「ホタルカゴづくり」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月26日	木	13:00 ↓ 16:00	麦わらを使ってホタルカゴを作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振り返った。	藤塚悦司	男性 6人 女性 13人 計 19人

◎ 麦わら遊び「ガラガラづくり」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月27日	金	13:00 ↓ 16:00	麦わらを使ってガラガラ(昔の子供のおもちゃ)を作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振り返った。	藤塚悦司	男性 4人 女性 8人 計 12人

◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月31日	火	13:00 ↓ 16:00	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品作りをした。	鈴木百合子氏 藤塚悦司	男性 5人 女性 15人 計 20人

◎ 大麦の脱穀と麦こがしづくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月3日	金	10:00 ↓ 16:00	昔の農具を使って、麦を脱穀して麦こがしや麦茶づくりなどを体験した。	藤塚悦司 乾 賢太郎	男性 4人 女性 9人 計 13人

◎ 六郷のとんび凧づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月5日	日	10:00 ↓ 16:00	和紙と竹ひごを使ってトンビ(鳶)の形をした凧を作った。	六郷とんび凧の会 乾 賢太郎	男性 13人 女性 11人 計 24人

◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月24日	金	13:00 ↓ 16:00	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品作りをした。	鈴木百合子氏 藤塚悦司	男性 5人 女性 12人 計 17人

《体験学習会》

◎ 縄文土器づくり(第1回)

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
9月2日	日	13:00 ↓ 14:30	土器の材料(2種類の粘土と砂)を混ぜて、生地を作った。	友の会 林正之・斎藤あや	男性 8名 女性 19名 計 27名

◎ 縄文土器づくり(第2回)

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
9月9日	日	10:00 ↓ 16:00	縄文土器を観察し、オリジナルの土器を成形・整形した。	加藤緑氏 林正之・斎藤あや 友の会	男性 8名 女性 18名 計 26名

◎ 縄文土器づくり(第3回)

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
9月23日	日	10:00 ↓ 16:00	整形した土器を平和島キャンプ場で野焼きした。	加藤緑氏 林正之・斎藤あや 友の会	男性 8名 女性 19名 計 27名

◎ 大森麦わら編み細工

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
10月14日	日	10:00 ↓ 16:00	大森麦わら編み細工の歴史を学び、復元された麦わら編み細工の技法を体験した。	中野朝司 藤塚悦司	男性 2名 女性 18名 計 20名

◎ 稲わらのしめ飾りづくり

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
12月1日	土	①9:30-12:30 ②13:30-16:30	稲わらを使って、正月に飾る「しめ飾り」を作った。	中島安啓氏 佐藤高志氏ほか (川崎市日本民家園民具製作技術保存会) 藤塚悦司・乾賢太郎	男性 4名 女性 36名 計 40名

◎ 麦わらのクリスマスリースづくり

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
12月8日	土	①9:30-12:30 ②13:30-16:30	麦わらを使って、オリジナルのクリスマスリースを作った。	森由美子氏 (フワフワコーディネーター) 藤塚悦司	男性 4名 女性 34名 計 38名

◎ 大森麦わら象嵌細工

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
1月20日	日	10:00 ↓ 16:00	大森麦わら編み細工の歴史を学び、張り細工の上級技法の一端を体験した。	藤塚悦司	男性 0名 女性 19名 計 19名

《博物館講座》

◎大田区に暮らした氷河時代の狩人

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
1月19日	土	14:00 ↓ 17:00	区内の遺跡や最新の自然環境等の成果を踏まえ、「大田区に暮らした氷河時代の狩人」についてご講演いただいた。石器に触る体験等も行った。	野口淳氏 <small>(東京大学総合研究博物館 学術支援専門職員)</small> 斎藤あや・林正之	男性 51名 女性 21名 計 72名

◎穴守稲荷の謎に迫る！(講義編・まち歩き編)

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
3月23日	土	14:00 ↓ 16:30	明治時代以降の東京近郊の近代化・都市化とともに羽田の穴守稲荷神社がどのように展開したのかについて、ご講演いただいた。	谷口貢氏 <small>(二松學舎大學名誉教授)</small> 乾賢太郎	男性 57名 女性 30名 計 87名
3月30日	土	13:30 ↓ 15:30	学芸員が穴守稲荷神社とその周辺を案内することで、講座の理解を深めて、地域への関心を促した。	乾賢太郎 星川礼応	男性 7名 女性 7名 計 14名

《遺跡めぐり》

◎学芸員と歩く、久ヶ原遺跡ツアー

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
3月21日	木・祝	13:00 ↓ 16:00	郷土博物館で常設展示や弥生土器を解説後、久ヶ原遺跡を歩いた。	斎藤あや・林正之	男性 8名 女性 11名 計 19名

《小学校団体利用人数》

No.	月 日	曜日	時 間	学 校 名	学 年						生徒数	引率数	人 数 合 計
					1	2	3	4	5	6			
1	5月10日	木	9:00-10:20	梅田小学校			○				148	4	152
2	5月17日	木	9:00-10:10	馬込第二小学校						○	78	3	81
3	9月11日	火	13:00-14:30	高畑小学校			○				105	6	111
4	9月18日	火	11:20-12:20	大森第一小学校			○				75	4	79
5	10月5日	金	10:50-11:50	山王小学校						○	115	3	118
6	11月30日	金	10:30-11:30	馬込小学校		○					12	1	13
7	1月25日	金	9:00-11:40	梅田小学校			○				145	4	149
8	2月1日	金	9:30-11:30	馬込第二小学校			○				81	6	87
9	2月5日	火	9:30-11:00	池雪小学校			○				169	6	175
10	2月8日	金	9:15-11:00	池上小学校			○				94	7	101
11	2月15日	金	9:15-11:15	矢口小学校			○				72	4	76

11 校

1142 人

《中学生職場体験・見学》

担当:乾・林

	月 日	時 間	学年	学校名	人数	内容(担当)
職 場 体 験	7月10日(火)～ 7月12日(木)	9:00～12:00、 13:00～15:30	2	大森 第一 中学校	2 (女子2)	博物館案内(乾)、資材の梱包材料づくり(林)、資料の整理と活用(築地・藤塚・星川・斎藤)
	9月11日(火)～ 9月13日(木)	9:00～12:00、 13:00～15:30	2	貝塚 中学校	2 (男子1、 女子1)	博物館案内(乾・林)、図書整理(林)、発送作業(石井)、資料の整理と活用(斎藤・藤塚・乾・星川)
	2月5日(火)～ 2月7日(木)	9:00～12:00、 13:00～15:30	2	南六郷 中学校	4 (女子4)	博物館案内(林・乾)、図書整理(築地)、資料の整理と活用(乾・眞坂・斎藤・星川)、資料の梱包材量づくり(林)
見 学	11月8日(木)	14:00～15:00	1	馬込 中学校	5 (男子3、 女子2)	「総合的な学習の時間」の一環。事前の質問票に沿ってインタビューを受けた(乾)
	2月1日(金)	10:00～11:00	1	大森 第六 中学校	4 (男子2、 女子2)	「景観まちづくり学習」の一環。事前の質問票に沿ってインタビューを受けた(林)

5校

17人

《教員研修》

◎ 勾玉づくり

月 日	曜日	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月24日	金	滑石をヤスリなどで研磨・加工して、自分だけの勾玉を作った。	斎藤あや 林正之	小学校教諭 4人 中学校教諭 2人 計6人

◎ 麦わら遊び「ホタルカゴづくり」

月 日	曜日	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月26日	木	麦わらを使ってホタルカゴを作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振り返った。	藤塚悦司	小学校教諭 15人 中学校教諭 5人 計 20人

◎ 麦わら遊び「ガラガラづくり」

月 日	曜日	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月27日	金	麦わらを使ってホタルカゴを作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振り返った。	藤塚悦司	小学校教諭 9人 中学校教諭 4人 計 13人

◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月31日	火	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品作りをした。	鈴木百合子氏 藤塚悦司	小学校教諭15人 中学校教諭 4人 計 19人

◎ 大麦の脱穀と麦こがしづくり

月 日	曜日	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月3日	金	昔の農具を使って、麦を脱穀して麦こがしや麦茶づくりなどを体験した。	藤塚悦司 乾 賢太郎	小学校教諭 10人 中学校教諭 5人 計 15人

◎ 六郷用水

月 日	曜日	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月8日	水	会議室で六郷用水の歴史等を学んだ後、午後から実際の用水跡を歩いた。	吉田千恵子氏 六郷用水の会 築地貴久	小学校教諭 9人 中学校教諭 7人 計 16人

◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月24日	金	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品作りをした。	鈴木百合子氏 藤塚悦司	小学校教諭 2人 中学校教諭 0人 計 2人

《博物館実習》

担当(総括): 乾

月 日	実 習 内 容		担 当	実 習 場 所
	午 前	午 後		
8月1日(水)	①担当挨拶 事務室・職員顔合わせ 実習ガイダンス 館内案内	②組織の仕組みと仕事について	①乾 ②菊澤 ③石井 ④成川 ⑤田島 ⑥伝田	①館内 ②～⑥ 会議室
		管理業務の説明 (③郷土博物館④大森 海苔のふるさと館)		
		文化財業務の説明 (⑤文化財⑥埋蔵文化財)		
2日(木)	⑦特別展の進め方	⑧特別展の企画・立案についての説明	⑦斎藤⑧乾	⑦⑧会議室
3日(金)	⑨体験学習・教員研修「大麦の脱穀と麦こがしづくり」参加・検討		⑨藤塚・乾	⑨会議室
4日(土)	⑩博物館資料整理(歴史)	⑪博物館資料整理(民俗)	⑩眞坂・築地 ⑪藤塚	⑩⑪会議室
5日(日)	⑫特別展の企画・立案についての説明		⑫乾	⑫会議室
6日(月)	休日			
7日(火)	⑬多摩川台古墳展示室の見学	⑭博物館資料整理(考古)	⑬斎藤⑭林	⑬古墳展示室⑭会議室
8日(水)	⑮区内施設の見学(大森 海苔のふるさと館)	⑯特別展の企画・立案作業	⑮⑯乾	⑮大森 海苔のふるさと館、 ⑯会議室
9日(木)	⑰特別展の企画・立案作業		⑰乾	⑰会議室
10日(金)	⑱特別展の企画・立案作業	⑲特別展の企画の発表・実習まとめ	⑱乾⑲全員	⑱⑲会議室

実習生大学名

	大 学 名
1	跡見学園女子大学文学部人文学科
2	明治大学文学部史学地理学科
3	青山学院大学文学部比較芸術学科
4	法政大学文学部史学科
5	専修大学文学部歴史学科
6	鶴見大学文学部文化財学科
7	駒澤大学文学部歴史学科
8	一橋大学大学院言語社会研究科
9	清泉女子大学文学部文化史学科
10	日本大学文理学部地理学科
11	大正大学文学部歴史学科
12	立正大学文学部史学科

《出張事業》

No.	月日	時間	出張事業名	会場	参加人数	担当	区分
1	4月5日(木)	10:00-12:00	大田区元気シニア・プロジェクト田園調布 まちあるきシリーズその2「浅間神社とお 花見」(田園調布地区自治会連合会他)	田園調布、せせらぎ公 園	59人	築地	現地案内
2	4月19日(木)	9:30-11:00	古墳解説(千鳥小学校6年生)	多摩川台公園および古 墳展示室	73人	斎藤	現地案内
3	5月1日(火)	9:30-11:00	古墳解説(洗足池小学校6年生)	多摩川台公園および古 墳展示室	39人	林	現地案内
4	5月8日(火)	9:40-11:10	古墳解説(川崎市立西丸子小学校6年 生)	多摩川台公園および古 墳展示室	100人	斎藤 林	現地案内
5	5月9日(水)	9:30-10:30	古墳解説(新宿小学校6年生)	多摩川台公園および古 墳展示室	62人	林	現地案内
6	5月18日(金)	14:00-16:15	博物館見学実習(日本大学通信教育部)	郷土博物館会議室	14人	斎藤	講義
7	5月26日(土)	13:00-16:30	「第3回ジオ散歩～等々力溪谷と多摩川 周辺の古墳群を巡る～」(地盤工学会 関東支部)	多摩川台公園および古 墳展示室	27人	斎藤	現地案内
8	7月7日(土)	10:00-10:45	大田区元気シニア・プロジェクト田園調布 まちあるきシリーズその3「多摩川台公 園とアジサイ」	多摩川台公園および古 墳展示室	60人	斎藤	現地案内
9	7月7日(土)～ 9月19日(水)	—	パネル展「清明文庫の歴史と海舟・南州」	馬込図書館	—	—	築地 出張展示
10	7月17日(火)	15:30-16:00	「大森・馬込文士村界隈の文学散歩」(吉 祥女子中学高等学校中学1年生～高校2 年生)	郷土博物館常設展示室	10人	藤塚	展示解説
11	7月14日(土)	14:00-16:00	「子母澤寛と勝海舟と旧清明文庫」(馬込 図書館)	馬込図書館3階集会室	44人	築地	講座
12	8月27日(月)	13:00-16:30	「たまちゃんバス 小学生親子ツアー」	矢口特別出張所、白洋 舎、延命寺	32人	築地	現地案内
13	9月5日(水)～ 9月26日(日)	—	企画展「戌づくし(郷土玩具)」	雪谷文化センター	—	—	乾 出張展示
14	9月16日(日)	10:00-12:30	田園都市株式会社100周年記念「田園調 布まち歩き」	田園調布	31人	築地	現地案内
15	10月11日(木)	8:30-12:30	4年社会科 総合的学習「大森麦わら細 工」	馬込小学校	100人	藤塚	講座・ 体験教室
16	10月19日(金)	10:30-12:00	古墳解説(東京都退職公務員連盟教員 目黒支部)	多摩川台公園および古 墳展示室	8人	斎藤	現地案内
17	10月27日(土)	8:30-12:00	「親子で学ぼう 大森麦わら細工」	東糞谷小学校特活室・ 各教室	76人	藤塚	講座・ 体験教室
18	11月4日(日)	14:00-15:00	「移り変わる馬込の風景」(馬込図書館)	馬込図書館3階集会室	44人	築地	講座
19	10月28日(日)	13:30-16:30	地名散歩～地名を通して六郷領から大 田区の変貌を探る～「第1回 大田区の近 代的まちづくりと地名」(川崎市地名資料 室)	郷土博物館会議室・特 別展示室	30人	築地 真坂	講座・ 展示解説
20	11月4日(日)	12:30-16:30	地名散歩～地名を通して六郷領から大 田区の変貌を探る～「第2回 交通の要 所、多摩川沿いの田園調布古墳群を巡 る」(川崎市地名資料室)	田園調布、多摩川台公 園、浅間神社、新丸子 等	29人	斎藤 林	現地案内
21	11月2日(金)	8:45-11:00	「大森麦わら細工の学習」(千鳥小学校4 年生)	千鳥小学校 4学年教室	72人	藤塚	講座・ 体験教室
22	11月9日(金)	8:45-11:30	4年 総合的な学習の時間「大森の先人 の知恵に学ぶ」(大森第一小学校4年生)	大森第一小学校 4学年 教室	116人	藤塚	講座・ 体験教室

《出張事業》

No.	月日	時間	出張事業名	会場	参加人数	担当	区分
23	11月10日(土)	12:30-16:30	地名散歩～地名を通して六郷領から大田区の変貌を探る～「第3回 下丸子～矢口の歴史とかつての多摩川の流れを辿る」(川崎市地名資料室)	六郷用水跡、新田神社、矢口の渡し跡、延命寺他	32人	田島 築地	現地案内
24	11月18日(日)	12:30-16:30	地名散歩～地名を通して六郷領から大田区の変貌を探る～「第4回 羽田の史跡と景観の移り変わりを探る」(川崎市地名資料室)	羽田神社、羽田の渡し跡、穴守稲荷他	32人	乾 星川	現地案内
25	12月13日(木)	08:40-12:20	「大森麦わら細工の教室」(洗足池小学校4年生)	洗足池小学校 4学年教室	55人	藤塚	講座・体験教室
26	2月7日(木)	08:45-12:00	総合的な学習の時間「麦わら細工出前授業」(池上第二小学校4年生)	池上第二小学校 ランチルーム・各教室	56人	藤塚	講座・体験教室
27	2月5日(月) ～3月21日(木)	—	パネル展「矢島甲子太郎が描いた馬込の風景」	馬込図書館	—	—	築地 出張展示
28	2月18日(月) ～3月29日(金)	—	特別展「描かれた六郷の風景」	六郷地域力推進センター	—	—	築地 出張展示
29	3月23日(土) ～5月15日(水)	—	パネル展「遊興地の思い出を語る文士たち」	馬込図書館	—	—	築地 出張展示
30	3月16日(土)	14:00-16:00	大田区立郷土博物館連携企画「作品の中の六郷」講座「記された六郷の風景」(六郷地域力推進センター)	六郷地域力推進センター4階会議室	56人	築地	講座

計 1257 人

《新規販売物》

刊行物名	発行部数	備考
・ 特別展図録「作品の中の大田区一・文士・画家の描いた風景一」	1500	
・ 高橋松亭絵はがき 増刷、販売	1000	
・ 川瀬巴水絵はがき(内陸編)増刷、販売	1000	
・ 川瀬巴水クリアファイル「矢口」	1000	
・ 川瀬巴水壁掛カレンダー作成、販売	500	
・ 復刻絵葉書「大森区編」	500	
・ 復刻絵葉書「蒲田区編」	500	

《収蔵資料総数》

	寄贈資料	購入資料	複製資料	出土資料	合計	収蔵資料累計
考古	4	0	0	0	4	38,278
歴史	499	123	0	0	622	11,788
民俗	243	8	0	0	251	3,909
その他	124	0	0	0	124	5,422
合計	870	131	0	0	1,001	59,397

※ 寄贈資料の点数が多数あるものについては、一括・1点として計算したものもある。

※ 考古の収蔵資料累計について、昨年度まで寄贈資料を含めていなかったため、今年度から追加した。

当館の収蔵資料総数

59,397 点

平成30年度(平成31年3月31日現在)

大田区立郷土博物館年報 平成30(2018)年度

発行日 2019年12月27日(金)
編集・発行 大田区立郷土博物館
〒143-0025 大田区南馬込五丁目11番13号
TEL 03-3777-1070 FAX 03-3777-1283